

文献紹介

検 索

くすりとエビデンス⑩ エビデンスをつたえる

② 日本の3大医薬データベースとくすり

河野光男

EBM ジャーナル, 2002 ; 3 (5) : 666-9.

日本の医学薬学文献を網羅的に検索するのに必要な3つのデータベース、JMEDICINE、医学中央雑誌、JAPICDOC の特徴をまとめ、検索目的にあった選択と使い方を解説。

サーチの達人⑦ 日本語文献でエビデンスをさがすコツ

松田真美

EBM ジャーナル, 2002 ; 3 (5) : 676-83.

医中誌 Web でエビデンスレベルの高い日本語文献を検索するコツを、いくつかの例を挙げ、紹介している。

レファレンスサービス—病院図書館に揃えたいツールを知る (1) 人物・団体・学会

和気たか子

ほすびたるらいぶらりあん, 2002 ; 27 (3) : 290-2.

レファレンスサービスの中の事項調査を中心に解説。病院図書館の利用者の特徴やレファレンスツールを知るための参考図書などを紹介している。紹介したツールを土台にした事例も参考になる。

評 価

エビデンスの適用と不適用の判断

酒井達也, 福井次矢

EBM ジャーナル, 2002 ; 3 (6) : 716-20.

EBM によって診療の質の向上に貢献するためには、エビデンスを検索し、その質を吟味す

る能力とともに、個々の患者ごとに違う臨床状況に一番あったエビデンスと適応の仕方を判断する洞察と経験を深める必要がある。エビデンスを適用する際の適応か不適応かを判断するためのステップを、いくつかの視点から解説している。

医療の質の評価と診療報酬改訂の流れ

伊賀六一

病院, 2002 ; 61 (10) : 786-90.

医療事故などをめぐって、患者の選択性と安全の確保に配慮するための医療の質が問われる社会環境の中、平成14年4月に診療報酬が改正された。また、それに伴い病院機能評価の評価項目にも変更がされた。診療報酬の改正に対する病院機能評価の項目を整理しており、今後の病院の方向性を考える参考となるだろう。

病院機能評価の意義と概要

大道久

月刊薬事, 2002 ; 44 (13) : 2467-9.

日本医療機能評価機構の設立に至るまでの流れと、その評価方法、対象領域と各項目についての概説。また2002年度からの新評価大系への切り替えと、受審病院増加の背景についても述べている。

病院機能評価の受審の手順および評価結果の情報提供について

菅原浩幸

月刊薬事, 2002 ; 44 (13) : 2483-92.

病院機能評価事業の評価の流れを、申請から書面審査、訪問審査、認定証の発行まで、実際の受審手順にしたがって詳しく解説。また審査結果情報の取り扱いについて、2002年9月より認定病院の同意を得た上で、評価結果の情報提供をHP上で開始したことの意義についても述

文献紹介

べている。

図書館サービスの評価と指標－意義・動向・展望－

野末俊比古

図書館雑誌. 2002 ; 96 (11) : 864-6.

利用者の視点に立った「よりよいサービス」を提供することが図書館の生き残りにつながるとし、そのためには事務事業の点検、統計的データの収集などの一定指標以上に評価活動を行う必要があると述べている。また評価をマネジメントの一環としてとらえ、さまざまな指標と実例について解説。

図書館の利用者満足度水準について－全国図書館利用者満足度調査（1万8000サンプル）から－

大島章嘉

図書館雑誌. 2002 ; 96 (11) : 867-9.

2001年10月にインターネットを利用して行ったアンケート調査の結果分析。図書館への満足度の向上に有効な項目とその貢献度がまとめられている。

その他

論文を学術誌に投稿する際に－生物医学雑誌への統一投稿規定改定の要点

中山健夫, 野村英樹

EBM ジャーナル. 2002 ; 3 (5) : 670-5.

2002年6月に「医学のあゆみ」誌上に発表された同投稿規定の要点をピックアップし、わかりやすく解説。図書館員として、論文を作成する医師らへアドバイスもしたい。

オスラー・ライブラリーの紹介：オスラーと図書館

河合富士美

ほすびたるらいぶらりあん. 2002 ; 27 (3) : 313-7.

オスラー・ライブラリーの概要と、オスラーの生涯と業績などを紹介。著者は「オスラーは本を愛するとともに、司書の教育や養成にも大きな関心を持ち、援助した人であった」と述べている。オスラーは亡くなる直前まで、図書館関係の業務につく人々のことを考えていた。

ナースのパソコン奮闘記⑤ 介護の本質とワープロの本質は？

東山慶範

医療経営最前線 看護部マネジメント編. 2002 ; 153 : 72-9.

パソコン初心者向けに基本をわかりやすく紹介するシリーズの第5回。ワープロソフト「Word」の基本操作と、覚えておくと便利な機能がまとめられており使いやすい。

パソコン健康生活のススメ 第1回 あなたの体をスキャンディスク

佐田節子

日経パソコン. 2002 ; 420 : 190-3.

パソコンと元気につき合っていくコツを紹介するシリーズの第1回。VDT 症候群の予防として光の調節、姿勢のチェック、休憩の取り方について取り上げている。

■文献の入手は、所蔵館へお申し込みください。

■「情報の科学と技術」は協議会で購読しています。

■興味ある文献を分かちあいましょう。参考になる文献がございましたら、会誌編集部までお知らせください。